本ページの掲載情報は、ウェルココWebサイト掲載情報と一部内容が異なる場合があります。

産業医紹介サービス

株式会社エムステージ

全国47都道府県の産業医の選任に対応。最適なマッチング、専門チームの伴走と充実なサポートで健康経営をトータル支援。

https://sangyohokensupport.jp/business/sangyoui/

サービス分類・提供内容（選択式）		
体制・業務構築支援	産業保健体制構築支援	○
	健康経営推進支援	○
	ストレスチェック制度対応支援	○
	ハラスメント対策支援	○
	過重労働対策支援	○
	復職支援に係る体制・業務構築支援	○
	人事・労務向けアドバイザリー	○
調査・分析支援（人的支援）		
現状把握・分析システム	ストレスチェックシステム	
	パルスサーベイ・従業員意識調査	
	健康・労務データ統合分析システム	
組織づくり・職場環境改善	組織開発コンサルティング	
	管理職向け研修	
	従業員向け研修	
管理職向け個別支援		
従業員支援	相談窓口・カウンセリング	
	セルフケア研修	
	セルフケア支援アプリ	
	復職支援	

サービス概要・特徴（500文字以内）

・メンタルヘルスケアに対応した産業保健体制の整備
労災認定数が増加傾向にある精神障害等の対策について、メンタルヘルスケアの経験のある医師を紹介。臨床での精神科等の専門的な経験を活かした医師を選任することで、不調者との面談で発覚した課題を把握し対策を講じることが可能。選任した産業医を実施者として、ストレスチェックの実施が可能。

・サービスの特徴
「嘱託」「専属」の2つのプランを、業務委託と紹介の2つの契約形態より企業様のニーズに合わせて提案が可能。
1.全国7拠点で全国47都道府県すべてのエリアで産業医の紹介が可能。業界最大級の登録産業医数7,500名以上（※2026年4月時点）。
2.産業保健の専門知識を持つ担当者が、経験や専門分野に加え人柄なども考慮した上で最適な産業医を紹介。50人未満の事業場や1000人以上の事業場まで、幅広い企業様の課題や要望に対応可能。
3. 産業医との情報共有、議事録などの記録保管が可能な産業保健業務管理クラウドを提供。衛生講話など各種書類のフォーマットも利用可能のため、質の高い産業保健業務の推進と労務担当者の負担軽減に。

期待される効果		根拠の詳細		
【凡例*】◎:実証評価>○:導入企業の評価>●:理論的裏付け		導入企業の評価	理論的裏付け	実証評価
基盤整備	1. 法制度対応	○		–
	2. 制度・施策体系の整理	○		–
	3. 人事・産業保健業務の効率化・負担減	○		–
	4. 組織状況の把握	○		–
取組の普及・浸透	5. サーベイ受検率向上			
	6. 相談窓口の利用率・認知率向上	○		
	7. プログラムへの参加率・利用率向上	○		
	8. 不調の早期発見・対応	○		
	9. ヘルスリテラシー・意識向上	○		
	10. 仕事のストレス要因低減	○		
	11. 心理的安全性・上司のサポート力向上	○		
	12. 周囲のサポート力向上	○		
心の健康・業務パフォーマンス	13. 生活習慣の改善	○		
	14. 健康状態・心理指標改善	○		
	15. アブセンティーイズム改善			
	16. プレゼンティーイズム改善	○		
	17. ワーク・エンゲイジメント向上			
	18. 従業員エンゲージメント向上			
	19. 労務指標改善（離職率、残業時間等）			

*ウェルココ上で掲載される際に複数の根拠がある場合は、凡例の優先順で表示されます。

導入企業の評価（500字以内）

①健康経営の知見がある産業医を選任いただき、健康診断やストレスチェックの結果と弊社の働き方の両者を踏まえた上で健康課題を抽出し、取り組みやすい施策を実施。産業医のアドバイスを基に健康経営優良法人2024を取得。
高ストレス者の発覚時は産業医面談を実施し、継続して勤務ができる状態へ改善。
衛生講話で「糖尿病と食事」のテーマを提案いただき食事の内容や時間の工夫によって健康に与える影響を指導いただき、従業員が新たな知識や気づきを得る。
運動習慣の定着を目的としたウォーキングイベントでは参加率は100%で全社平均も目標を上回る結果。イベント終了後もウォーキングが習慣になったという従業員が増えた。
男性社員が多いため女性特有の健康課題について疎かったが、産業医の先生から疾病に関する知識や対応方法を伺い理解を深めることができた。
②毎月の訪問に変更したことで産業医面談の時間も確保できるようになり、従業員からの産業医の先生に相談したいという声にも応えられるようになった。
急遽の高ストレス者の面談の対応にもカスタマーサポートが柔軟な対応をしたことで、迅速に調整ができ、滞りなく対応を完了できた。

理論的裏付け（500字以内）

実証評価

学術介入の有無	エビデンスの水準

（学術介入有りの場合）氏名・所属・専門、掲載文献・発表した学会・演目名（500字以内）

実証評価の結果概要（500字以内）

産業医紹介サービス　株式会社エムステージ

様式3 導入企業の評価

該当する効果		
基盤整備	1. 法制度対応	○
	2. 制度・施策体系の整理	○
	3. 人事・産業保健業務の効率化・負担減	
	4. 組織状況の把握	○
取組の普及・浸透	5. サーベイ受検率向上	
	6. 相談窓口の利用率・認知率向上	
	7. プログラムへの参加率・利用率向上	○
	8. 不調の早期発見・対応	○
	9. ヘルスリテラシー・意識向上	○
	10. 仕事のストレス要因低減	
	11. 心理的安全性・上司のサポート力向上	○
	12. 周囲のサポート力向上	○
心の健康・業務パフォーマンス	13. 生活習慣の改善	○
	14. 健康状態・心理指標改善	○
	15. アブセンティーイズム改善	
	16. プレゼンティーイズム改善	
	17. ワーク・エンゲイジメント向上	
	18. 従業員エンゲージメント向上	
	19. 労務指標改善（離職率、残業時間等）	

実施概要・結果

嘱託産業医紹介サービス：従業員に対して年間を通して産業医サービスを提供。
（隔月1回1時間、職場巡視、衛生委員会・安全衛生委員会出席、高ストレス者面接指導、復職面談など）
健康経営優良法人の認定取得に向けて、健康経営の専門的な知見がある産業医の選任を検討。
従業員の健康課題にあわせた衛生講話の実施や、健康づくりのための動画配信、ウォーキングイベントを開催。
産業医のアドバイスを基に複数の施策に取り組み、健康経営優良法人の認定を取得。

成果・評価コメント　※「該当する効果」との対応がわかるよう（　）内に効果のNoを付記する

・健康診断やストレスチェックの結果と弊社の働き方の両者を踏まえた上で健康課題を抽出いただく。（1）（2）
　課題に合わせた取り組みやすい施策を産業医の先生から提案いただき実施。（4）
・健康経営の推進によって、従業員に運動習慣を身につけてもらうために1日8,000歩を目標にしたウォーキングイベントを実施。
結果、参加率は100%で、優勝者の年間平均歩数は15,000歩、全社平均も9,500歩と目標を上回った。イベント終了後もウォーキングが習慣になったという従業員が増えた。（7）（13）（14）
・高ストレス者が発覚した際は、訪問時に産業医面談を実施していただき、継続して勤務ができる状態に改善してもらえた。（8）
・勤務時間が不規則なことから、食事時間が十分に取れていない従業員がいることを伝えると、衛生講話で「糖尿病と食事」のテーマを扱ってみてはどうかと提案いただく。
　食事内容や時間をどのように工夫すれば健康に良いのかを産業医の先生に指導していただき、従業員が新たな知識や気づきを得られた。（9）
・デスクワークによる身体の不調に悩む従業員に向けて、先生の実演による腰痛体操の動画配信や、肩こり・眼精疲労の改善のためのマッサージ方法のレクチャーを実施し、不調の改善に繋がっている。（14）
・男性社員が多いため女性特有の健康課題について疎かったが、産業医の先生に相談し、疾病に関する知識や対応方法について理解を深めることができた。（11）（12）

評価者情報

個社ごとの評価結果を根拠とする場合	企業名①		業種	複合サービス事業
	部署名・役職		従業員規模	50人以上1,000人未満
	企業名②		業種	
	部署名・役職		従業員規模	
	企業名③		業種	
	部署名・役職		従業員規模	
	企業名④		業種	
	部署名・役職		従業員規模	
	企業名⑤		業種	
	部署名・役職		従業員規模	
複数社からのアンケート結果を根拠とする場合	アンケート対象及び回答社数			
	実施時期・方法			
	主な設問内容			

産業医紹介サービス　株式会社エムステージ

様式3 導入企業の評価

該当する効果		
基盤整備	1. 法制度対応	○
	2. 制度・施策体系の整理	○
	3. 人事・産業保健業務の効率化・負担減	○
	4. 組織状況の把握	○
取組の普及・浸透	5. サーベイ受検率向上	
	6. 相談窓口の利用率・認知率向上	○
	7. プログラムへの参加率・利用率向上	
	8. 不調の早期発見・対応	○
	9. ヘルスリテラシー・意識向上	○
	10. 仕事のストレス要因低減	○
	11. 心理的安全性・上司のサポート力向上	
	12. 周囲のサポート力向上	
心の健康・業務パフォーマンス	13. 生活習慣の改善	
	14. 健康状態・心理指標改善	○
	15. アブセンティーイズム改善	
	16. プレゼンティーイズム改善	○
	17. ワーク・エンゲイジメント向上	
	18. 従業員エンゲージメント向上	
	19. 労務指標改善（離職率、残業時間等）	

実施概要・結果

嘱託産業医紹介サービス：従業員に対して年間を通して産業医サービスを提供。
職場巡視、衛生委員会・安全衛生委員会出席、高ストレス者面接指導、復職面談などを対応。
隔月1時間で対応していたが、訪問枠内では対応しきれない状況となり、従業員からも産業医の先生の相談の要望が増え、毎月1回に変更。面談時間の確保もできるようになり、従業員の健康意識も向上。
オフィス移転時には産業医の先生からも意見を集め、コミュニケーションの活性化や従業員の健康に配慮したレイアウトを意識し、過集中による生産性の低下を防ぐ効果も生まれている。

成果・評価コメント　※「該当する効果」との対応がわかるよう（　）内に効果のNoを付記する

・法令遵守のための最低限の活動にとどまらず、従業員の健康管理に関してさまざまなアドバイスをいただけるため、何をすれば良いのかが明確になっている。(1)(3)
・急遽、高ストレス者との面談の対応となったが、カスタマーサポートが柔軟な対応をしたことで、迅速に調整ができ、滞りなく対応を完了できた。(2)(3)
・健康診断の再検査が必要な従業員の中でも優先順位を付けて具体的なアドバイスをもらえることで健康状態を悪化させないための早期対応ができるようになっている。(4)(8)
・毎月の訪問に変更したことで産業医面談の時間も確保できるようになり、従業員からの産業医の先生に相談したいという声にも応えられるようになった。(6)
・長時間座り続けることによる健康リスクを軽減するため「立って仕事ができるスペース」を設けるなど、産業医の先生の専門的な視点からのアイデアをレイアウトに反映させている。(9)(14)
・オフィス移転後は、産業医の先生の意見も集め、眺めの良いリフレッシュコーナーなど気分転換しながら働けるスペースを設けたことで、過集中による生産性の低下を防ぐ効果も生まれている(10)

評価者情報				
個社ごとの評価結果を根拠とする場合	企業名①		業種	情報通信業
	部署名・役職		従業員規模	50人以上1,000人未満
	企業名②		業種	
	部署名・役職		従業員規模	
	企業名③		業種	
	部署名・役職		従業員規模	
	企業名④		業種	
	部署名・役職		従業員規模	
	企業名⑤		業種	
	部署名・役職		従業員規模	
複数社からのアンケート結果を根拠とする場合	アンケート対象及び回答社数			
	実施時期・方法			
	主な設問内容			